

ブレードランニングワークショップ in 米子

報告書



**ブレードランニング
クリニック IN 米子**

日時: 2026年9月6日(日) 10:00am~12:30
場所: どらドラパーク米子スポーツパーク・スポーツ広場

講師: 佐藤圭太(トヨタ自動車)
ロンドン・リオパラリンピック日本代表
4x100m リレー選手タリスト

対象
- 義足を使用している方で軽い運動に健康上問題のない方
- 経験・年齢不問 (スポーツ義足のレンタルも可能)

当日スケジュール(予定)
10:00 受付開始
10:30 ランニングクリニック開始
12:00 リレー、パラアスリートたちとの交流会
12:15 集合写真、終了

参加方法
- QRコードより事前登録をお願いいたします。
- 申し込み期限: 9月1日
- 天候などの状況により、中止となる場合があります。
- ランニングシューズや動きやすい服装をご持参ください。

事前登録はこちら

挑め未来!
JPA

山田昇記念財団
主催: 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
アスリート委員会・株式会社Xiborg



基本情報

催事名： ブレードランニングワークショップ in 米子
9/6に開催される2026中国・四国パラ陸上競技大会のサブイベント
開催日時： 2026年9月5日(土) 10:00～12:00
会場： どらどらパーク米子スポーツ広場
米子市東山町97番地1

主催：一般社団法人日本パラ陸上競技連盟・アスリート委員会・株式会社Xiborg



当日スケジュール

9:30 受付開始(陸上競技場正面)
10:00 スポーツ広場へ移動, フィットニング
10:20 ランニングワークショップ開始
(11:15 競技場へ移動, 観戦)
11:45 アスリート合流, リレー
12:00 集合写真, 終了

参加者

義足ユーザ 計2名

11歳男子 ローテーション ほぼ初めてでのスポーツ義足体験

42歳男子 下腿義足 自身でブレードを所有しある程度の経験あり

義肢装具士 計5名

倉鋪章弘(米子義肢)

相原若奈(みうら義肢)

松本奈々(中村ブレイス)

三浦英敏(みうら義肢)

服庭亮平(橋本義肢)

講師

佐藤圭太(トヨタ自動車)

ロンドン, リオパラリンピック日本代表

リオパラリンピック, 4x100mで銅メダル

100m, 200m元日本記録保持者



山本篤

1982年、静岡県出身。高校2年の時にバイク事故で左太ももを切断した。2008年北京から2021年東京まで4大会連続で夏のパラリンピックに出場し、走り幅跳びで銀2個、400メートルリレーで銅1個のメダルを獲得。2018年冬の平昌大会にはスノーボード代表として出場した。



■義肢装具士

谷口公友(広島国際大学覧)

渡邊洋平(中村ブレイス)

スタッフ

役割	名前
取りまとめ	遠藤謙
アスリート委員会	池田樹生
普及委員会	手塚圭太

当日レポート

ランニングワークショップ

- この地域では義足ランナーが少なく、開催できるかどうか心配であったが2名義足ユーザが参加してくださった。
- 一方でこちらからお願いした義肢装具士を含むと7名もの義肢装具士が中国地方から集まり、スポーツ義足や今後のスポーツの普及に関する議論をすることができた。
- 1人が遅刻したこともあり、雨が少し降る中、最初は佐藤圭太が11才の子の指導を行った。ほぼ初めてのスポーツ義足の使用ということもあり、正しい歩行の姿勢からジョギングまでを行った。
- 遅刻してきた男性は普段からブレードを使って走っているとのことだが、指導者がいないらしく、走り方も我流。そのためこちら歩行から始まり、ブレードを使って弾むための練習を行った。
- 最後には山本篤も講師として加わり、最後には全員揃って走ることができた。
- 参加者が遅刻してきたこともあり、レースの観戦はすることができなかったが、レースを終えた池田樹生も最後に加わり、写真撮影と参加者との交流を行った。





申し送り

- ランニングチームやコミュニティがない地域での開催は非常に難しいが広島からわざわざきてくださった谷口さん(義肢装具士)のつてもあり、2名の義足ユーザが参加して下さって開催ができた。参加者は少なかったが、義肢装具士が7名もきてくださり、今後この地域でのスポーツの普及のきっかけを作ることができた。
- 雨が降っていたが、なんとかクリニックが終わるまでは大降りになることはなく終了することができた。大雨が降った場合のプランがほぼなかったため、悪天候の時のバックアッププランを考えるべきであった。